

令和7年9月教育委員会会議議事録

1 開催日時及び場所

令和7年9月24日（火） 午後1時15分～午後2時15分
中土佐町役場1階 大会議室②

2 出席者

教育長	岡村 光幸	
教育委員	1 番委員	濱田 貴代
	2 番委員	森下 卓也
	3 番委員	高橋 雅人
	4 番委員	下村 麻衣子
事務局	教育次長	津野 誠

3 議事録

開 会

（岡村教育長） それでは、時間となりましたので、ただいまより9月の定例教育委員会を開きます。よろしくお願いします。

日程第1 前回会議録の承認

（岡村教育長） 議事日程に従って進めたいと思います。

まず日程第1、議事録の承認ついてを議題といたします。

お手元のほうに議事録あると思いますが、ご意見、質問、訂正等ありましたらよろしくお願いします。

ご質問、訂正箇所等ございませんでしょうか。

（「はい」の声あり）

（岡村教育長） ないようでしたら、議事録は承認いただけますでしょうか。

（「はい」の声あり）

（岡村教育長） 全会一致で承認をされました。

日程第2 本会議録署名人の指名

（岡村教育長） 続きまして、日程第2、本会議録署名人の指名を議題といたします。

今月は、濱田委員と高橋委員にお願いをしたいと思います。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

（岡村教育長） それでは本会議録の署名人の指名につきましては、濱田委員と高橋委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

（「はい」の声あり）

日程第3 報告1から報告3

（岡村教育長） 続きまして、日程第3、報告1から報告3までを議題といたします。

まず、報告1、行事等報告につきましては、2ページをご覧ください。

報告1、議題等報告。

9月1日、町内の2学期の始業式で、8月末から始まっていた中学校を除いて、久礼小、上小、大野見小の2学期が始まりました。

9月3日、9月の定例校長会、それから、その定例の校長会の前に第1回支援を要する児童生徒の情報交換会を行いました。

9月5日、9月定例の町議会が始まりました。

9月9日と9月10日、町議会の一般質問がありました。

9月12日、町議会の議案審議がありまして、全て議決をされました。

9月16日、久礼中と大野見小中に教科担任制・学力向上アドバイザーの学校支援訪問がありました。

9月20日、新中土佐美術館のグランドオープンで、記念行事がありました。参加された委員さん、本当にありがとうございました。

続いて、報告2、行事等予定に移りたいと思います。

9月27日、大野見小中学校の運動会があります。午前中の予定です。

10月1日、県教委の学校訪問が久礼小学校であります。

10月2日、来年度入学する子どもたちの就学時健診が大野見小学校であります。

10月4日、大野見保育所の運動会が午前中に大野見体育館であります。

10月7日、定例校長会と、その日に合わせて町校長会の研修を伊野小学校で行います。

10月9日、定例の教頭会。

10月11日、久礼小と上ノ加江小学校の運動会があります。私と町長に案内が来ており、町長とかぶらないように調整をして、両方行くようにしたいと思います。

10月18日、久礼保育所の運動会。

10月23日、久礼小学校の就学時健診が久礼小学校であります。

10月24の金曜日から26日の日曜日まで町展が、新美術館のほうで行われます。

10月24から11月30日を中土佐町のまなびの日月間としておりますので、この間で様々な行事を予定しております。

10月26日、それに合わせて久礼中学校の体育館でまなびの日音楽会があります。

「ザ・チェンバープラス」、本日配布しております青っぱいチラシをご覧ください。このグループが来て演奏をしてくれます。なお、久礼中学校の吹奏楽部もこのときに教えていただけるということです。

10月27日、保育所長会があります。

10月28日、小学校の陸上記録会が大野見中学校のグラウンドで行われます。

なお、翌日に予備日は取っているんですけども、この2日間できない場合は、各学校で測って、その記録を提出する通信陸上ということになります。

10月30日から12月7日まで、名誉町民でもある奥谷博先生の特別展があります。

なお、初日には奥谷先生のギャラリートークも準備されておりますので、興味のある方はぜひ来場をお願いしたいと思います。

11月1日、久礼中学校の体育祭があります。この久礼中の体育祭を最後に、保小中の体育祭は全部終了ということになります。同じ日に第2回の「あやのカップベースボール5大会」もあります。

行事等予定は以上になります。

続きまして、報告3、専決処分の報告についてを議題といたします。

事務局、お願いします。

(津野教育次長) 3ページをご覧ください。

報告3、専決処分の報告についてということで、中土佐町学童保育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、中土佐町教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則第3条第2項の規定に基づき報告いたします。8月の定例教育委員会で、この条例改正案が提出できておりませんでしたので、9月議会に提出するた

め9月12日で教育長による専決をさせていただきましたので、今回報告をさせていただきたいと思います。

内容につきましては、5ページをお願いします。

久礼地区の学童保育が現在の場所から久礼小学校に上がるということで、学童保育の住所を変更するものです。現在の6121番地3から久礼小学校の番地である7758番地1に改める条例改正となっております。

施行日については、10月1日からということになっております。

説明は以上です。

(岡村教育長) ありがとうございます。

今の説明に対しまして、ご質問とかございませんでしょうか。

(下村委員) 小学校と同じ住所になるのですか。

(岡村教育長) そうです。

(下村委員) 何かお手紙とか郵送物とかのやり取りとかはどうなるんですか。

(津野教育次長) 住所は同じでも、宛先が学童保育と書いているものは学童のほうに配達してくれるように、ポストは2つあればと思います。この件は、学校と学童で確認をするようにしたいと思います。

(岡村教育長) そのほかございませんでしょうか。

日程第4 その他

(岡村教育長) ないようでしたら、その他に移ります。

その他の1つ目は、教育委員の視察研修についてなんですけれども。

(津野教育次長) 前回の8月定例教育委員会議案の提案させていただきました内容と同じで、兵庫県小野市です。11月5日の宿泊先のほうが未定になっておりましたので、今回、姫路市内のほうでダイワロイネットホテル姫路を予約しましたので、こちらのほうでお願いしたいと思います。11月5日の午後出発で、帰りが6日の夕方5時半をめぐりという形になります。あとは変更になっておりません。

(岡村教育長) ご質問とかございませんでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) なお、都合が悪くなったり、変更が生じる場合は、早めに次長まで連絡をお願いをしたいと思います。

(高橋委員) すみません、川島先生の講演のみですか。何か全体的にいろいろありますか。

(岡村教育長) 講演がメインですが、展示物や子どもの様子を見学はできます。会場には、小野市の小学5年生と保護者や教育委員を含めた教育関係者と中土佐町の我々が、指定席になりますけれども、参加しています。公演中は、スライドを使った川島先生のお話と実際子どもたちに測定機械つけて脳の様子を測定している子どもたちの様子が見えます。

そのほか、講演終了後は、授業もやっている様子も見えますし、京都大学の同じような脳科学の先生の展示とか、お話とか、それから錯視とって、目の錯覚で見え方が違うみたいな、要するに脳の構造を知る上ですごく大事な部分なんですけど、そういった展示も見られますので、ぜひ楽しんで参観していただければと思います。

それでは、そのほか委員さんのほうから議題は何かございますか。

(森下委員) はい。

(岡村教育長) はい、森下委員お願いします。

(森下委員) 1点、報告させていただきたいですけれども、上ノ加江地区でボランティア

ィが今ちょっと始まっていまして、というのも、そもそもは廣埜神社のお祭りで、その廣埜神社のお祭りの際に、準備とか草刈り、これは総代さんとかが割と高齢化になって、草刈りを持つのも大変やとか、ちょっと膝が痛いとか、そういうのがあって、以前からちょっとヘルプの声なんかもあったがです。昨日は仲間に話をして、地域で支えてみようやというような話をしたら、みんな賛同してくれて、14人のメンバーがおって、メインは廣埜神社の準備とかで、あと、イベントごとの準備とか後片づけとか、そういうので積極的にやっっていこうと。

それで今回、今回というか、神社のほうは、先月の末に草刈りとかやってきまして、で、もう既にスタートはしているがですけども、どうしても仕事の関係もあるので、2人ぐらいしか参加ができなかったですけども、それでも助かるよという声をいただいています。

今週の月曜日に上ノ加江小学校の運動会の準備、テント張りですね。これがあるということで、一応そのボランティアにも声かけてメンバー募ったところ、これも3人ぐらいやったんですけども、地域でいろいろイベントごと、小学校のその行事も含めて、やっっていこうという感じで、教育現場へちょっと入りましたので、報告させていただきたいと思います。

(岡村教育長) メンバーって大体どんな方ですか。

(森下委員) メンバーは、上ノ加江小学校のPTAの保護者も大分入っています。それと前公民館長の山添館長なんかも入っていまして、ふだん、夜、お酒を飲みよう仲間というようなメンバーにはなるんですけども、気の合うメンバーですね。

やっぱり人も少ないし、そのテント張りにしても、小学校も男性の先生が1名しかいないので、女性の先生だけでテントを3張りも、なかなか大変やというところで、ちょっと声かけてみようということで3人。また何かあれば、そのタイミング見て、行けるときにはやっっていこうというような感じでちょっと動いていますので、ご報告を。

あんまり久礼とか大野見とかどんどん行くというのは、それはなかなか難しいと思いますけれども。あとは、矢井賀から3人か、メンバーおります。矢井賀と上ノ加江だけでやっています。

(岡村教育長) 上小も角校長から、夏にたくさんの人が草刈りもやってくれたという話を聞いております。

(森下委員) そうですね、草刈りはまた別の何か来る人らもおる、いっぱい。アケボノ会か。そっちのほうの企画ですよ。そのアケボノ会という団体もあるがですけども、以前からもう活動されるがですけども、そこもちょっと年齢が高うなってきたき、もうあれやったら一緒にやろうやみたいな話にもなっています。

(岡村教育長) そうですね、今、3、4、5、6の4学年しか子どもがいないので、先ほど言ったように、来月の22日にまた保護者との話し合いが始まるんですけども、今の5、6年生は、現状で行くということがもう決まっているので、今の3、4年生が5、6年生になるタイミング、令和9年度。で、10年度は1学年だけになってしまう。11年度はもう自動的に、子どもが入ってこなかったら消滅してしまうというところなんです、そういったことでの話し合いです。

とにかくもう学級が、今、3、4で1学級、5、6で1学級、支援学級が1学級で計3学級です。それで、教員配置は、教諭が2人、あと校長と教頭となって計4名です。性別の内訳は、男先生が1人だけです。来年度、8年度については、4、5、6年となり、6年が1つ、4、5が1学級と支援学級が1つで、結局3学級、今年と一緒になんです。ただし、養護教諭とか事務職員がいなくなる。となったら、今年は、4人プラス事務と養護教諭とで6人、プラス支援員と用務員という8人体制ですが、そこがどんどん削られていく

という。そうしたら、本当に人が、子どももおらんけれども、指導者もいないという、そんなちょっと厳しい状況にはなってくるので、総合教育会議のまた議題にもなっております。また教育委員さんのいろんな意見も聞きながら進めていきたいと思います。

ただ、小学校は、それでもいいと言われたら、最後、先生が1人、校長が1人いたら1学級、要するに、今の3、4年生が5、6年生になったときには、先生1人の校長1人みたいになることになります。そうすると、果たしてそれで学校が運営できるかどうかということになります。

どっちにしろ、そういった具体の数字を出しながら、10月には話しをしていきたいと思います。議会でも聞かれて、新聞へも出ておりましたように、教員配置が関係してくるので12月には方向性を出さなくてはなりません。

そもそも大きな行事の修学旅行は、今も一緒に行っており、特に問題なくできておりますけれども、やっぱり運動会とかが課題ですね。ボランティアさんが元気でやってくれるうちはいいですけれども、そこがちょっと厳しいのかなという。

それと、例えば委員会活動、図書委員会とか何とか委員会とかとあっても、2学年しかなくて、全然下の子どもが来ないとかないと、小学校で縦の縦割り班というか、そういったものできない。日本の教育制度の中では、基本、掃除は子どもたちでやっております。だから、残った子どもだけで今やっている校舎内外の掃除は、果たしてできるかどうか。

更に、教員が2人で、5人とか10人で、子どもの安全確保とか、それから不審者対応、何千校あって1校そういう問題が起こるか起きるかというかもしれないけれども、何かあったときに本当に困る。災害時も学校避難所になっているけれども、どうやって開けるのか、いろんな問題が出てくるので、ちょっとそこは苦しいかなとは思っています。

(高橋委員) それと併せて、この間、愛校作業を13日の日にやったがですけれども、その後、今のPTA会長の田上さんからPTAの愛校作業以外の時にも草刈りなどのお願いができないか依頼がありました。

(岡村教育長) 学問坂とか教育委員会が予算かけているところは、浜田緑地園芸におねがいしております。とにかくお金かけて人雇わんと、もう以前みたいに教職員とかとに環境整備をお願いすることはできません。ただ、今年大野見中では、子どもが14人に対して大人が13人もいます。それで体育の先生が2人もいて、軽トラでグラウンドを均らしていただいて、今年はちょっとグラウンドが草も少なく割ときれいに保てれています。

(高橋委員) きれいです。

(岡村教育長) ですね。

(高橋委員) ほぼ草引きをしなくていいぐらいやし。

(岡村教育長) 土も新しい土を、何車入れたかね。

(津野教育次長) 3車分です。

(岡村教育長) お金をかけて土も入れながらです。

問題は上小なんです。そもそも教職員が少ない。だから、お金をかけて業者ににやってもらふとかする必要があります。あそこの土も一回入れ替えたんですけれどもなかなか水はけがよくないです。大野見中と久礼中のグラウンドは排水もこう、下に切ってきちんとやっているの、割と水はけがよく、雨さえ上がったらずぐ使えます。

(森下委員) 上小は、水はけ悪いですね。

(岡村教育長) 上小はもう粘土みたいになっているので、表面の土が。

(森下委員) あと、地震があったときに亀裂が入っちゃったね、もうど真ん中に。

(岡村教育長) 気になるので調べてみます。

(森下委員) ボランティアのほうは、本番の運動会の当日とかお祭りの当日、これはなかなかちょっと難しいそうで、その手前の準備とか大変なときだけみたいな感じにはな

っていますけれども、これからどうなるか。

(岡村教育長) 学校教育だけじゃなくて、もう田役もできん状況や、大野見でも、久礼もそうやけれども。なかなか人を集めるのは大変です。ちょっと話がそれましたが。

そのほか。

はい、どうぞ。

(高橋委員) この26日のほうは、結構チケットははけていますか。

(津野教育次長) チケットまだ余っていますので、ご協力よろしくお願いします。

(岡村教育長) 大野見の愛好家のグループにも連絡はしてあります。

そのほかございませんでしょうか。

(下村委員) 小学校の運営なんですけど、先々週ぐらいに結構雷がなって、天候がいいのか悪いのかわからないときがあっただけですけども、割とその中で帰ってくる小学生が多かったんで、雷のときは一旦小学校にとどめておくとか、そういうイメージなかったですか。雷はどうなんですか。

(岡村教育長) 基本的に雷の場合には外に出さないというのが原則です。例えばプールしてても、運動場で休み時間であっても、授業中であっても、室内へ入れるっていうことです。多分、裁判になって、雷が鳴っているときに外に置いていたら負けです。サッカーでも野球でも。

(下村委員) 授業もそうなんですけれども、例えば、放課後の場合はどうなんですか。

(岡村教育長) 放課後は、学校としての対応は難しいですね。だから、それが出る前に予想できたら、予想というか、出る前だったら、それはやっぱりちょっと待ちやと声かけて待たすのがベストやとは思いますが。もしそれで帰る途中であると、その一つは判断の是非を問われるし、日頃から雷に対する避難の仕方、安全の確保の仕方を教えておく必要はあろうかと思えます。ただ、保険は、登下校中ということでスポーツ振興センターの保険が適用されます。

(下村委員) 割と放課後、子どもたちが手離れて、教室外に出てしまった後、小学校の中にいるパターンと、帰りがけになっていたら仕方ないでしょうけれども。

(岡村教育長) ただ、だから、もう雷を防ぐことはできんので、だから、例えば子どもにもきちんと途中で雷鳴り出したら軒下とか建物の中に入るとか、それから、帰る途中で特によく木と一緒に落雷、木のところへ落雷したりするんです。で、木に落雷すると近くに、2メートル以内やったかな、にいますと、木から人間に移るんですよ。だから、そういうことは危険だということをやっぱり教えちよく必要があるかなと。前もって分かっちゃったらね。

で、困るのが注意報なんです。警報だったらやめます、即ね。注意報やけれども、国のほうの指針とか、聞こえたらやめるとというのが原則で、ゴルフも今、聞こえたらやめます。しかも、今、予報がすごい、特定の地域だけで非常に狭い範囲で予報が出るようになってきたので、だからそうしないと、ちょっと大げさぐらいにやっぱりやっておかないと、事故が起きた後では手遅れになるんで。

それはまた今度校長会でも。

(下村委員) そうですね。何か雨なくて雷だけとかというときもあったりしたね。

(岡村教育長) 雨よりも雷のほうが危ないんですよ。雨は言われんけれども、濡れたらそれですみませんが。風邪で何か重い病気になったら困りますが。

(下村委員) すごい、うちのほうだけじゃなくて、結構な人数がみんなその時間帯、帰る時間だったんで。

(森下委員) これ一番遠い子いうたら、学校からどれくらいかかりますか。

(下村委員) 子どもさんにもよるし、あと、いろんなところで待ち合わせを親として

帰っている子とかもいるので、学校外に出てどこかの軒下におったりとかもあるし。小学生は携帯持っている子があんまり多くはないので。

(濱田委員) 小学校はね。結構親、待ちゆうもんね、あの下で。元スーパーのほら、あそこの駐車場でね、親が結構待ちゆう。朝もあそこまで送って。

(下村委員) なかなか自分で小学生は情報取れないから、雨雲レーダー見るとかもできないし、雷が今からどれぐらい鳴るかとか、雨がどれぐらい続くとかという情報がないので、自分で判断が難しいところがあって、特にそういういきなり起こった場合は、親もどこにおるかなと心配に。

(岡村教育長) そうですね、学校におるうちに鳴り出したら留め置くことは可能やけれども、一回出してしまうと、あとは子どもの本当に判断になるのですね。

(濱田委員) 学年によって違うしね。

(下村委員) そうですね。放課後学習室とかに行っていたりすると、もうあとは、宿題終わった子はどこにやみたい感覚やし。

(岡村教育長) あと学童もね。基本学童は親が迎えにくることになっているのですね。

(下村委員) 5時までは1人帰りができるんじゃないですか。時間が多分学童、その1人で帰る時間帯は、5時までに帰ると言った子は自分で1人帰りができる。そこから後は親が迎えに来ないといけないとかという時間があった。

(高橋委員) 雷も遠くで鳴るよねと思って大丈夫やと思ったら、突然来るき。

(岡村教育長) 天気の変化が激しいというのは、気流とかねああいうのの変化が物すごく大きいんです、気圧とか。だから、急激に天気も。で、そんなときじゃないと雷というのは基本鳴らないので。だから、何かもう梅雨のときもスコールのように、梅雨ってしとしと雨やったじゃないですか、自分らの子どもの頃は。今は豪雨ですよ。だから、それだけ何か気候も変わってきている。

(濱田委員) 災害になりゆうもんね。

(岡村教育長) あの線状降水帯という言葉は最近まで聞かなかったですよ。上ノ加江、笹場は2年連続でやったし。

(高橋委員) この間まで毎日全国のニュースになっていましたよね。

(岡村教育長) あったあった。北海道まで広まっていたきね。

(濱田委員) 上ノ加江の山内らも初めてやと言ったもんね。

(森下委員) そうですね。年配の方も80年生きてきたけど初めてやと言って、次の年もまたき、2回目や。

(濱田委員) 2年続けてね。上ノ加江も。

(高橋委員) 実質1年たっていなかったがですよ。

(森下委員) 9月と7月やったかね。

(高橋委員) やき、2回来たということ。

(岡村教育長) Windyというのあるがですけども、これは10日以上、2週間ぐらい先までやってくれるけれども、もうあの風の向き見たら、高知、特に中土佐は、太平洋側から向かってくる風のときに雨になるんです。だから、後ろの山から吹く風はあんまり関係ないがですけども。だから、あのWindyを見たら、2週間以内ぐらいは大体当たる。ほぼ正確。で、台風は当然ぐるぐる巻いた風の様子が見えるし。ぜひWindyは利用したら便利やと思います。無料登録があります。

(森下委員) 上ノ加江とかやったら、人数が少ないきもってやりやすいですけどもね。けど、生徒が多いきね。

(岡村教育長) 迎えに来たって大渋滞にならんで、道は狭いけど。

(森下委員) そうですね。また先生の声も届きやすいし。ほとんど分かるき、集中で

きるき。

(岡村教育長) ただ、うちは「すぐーる」というシステム入れているので。あれは発信もできるし、双方向のやり取りもできる。あれは便利です。それで保育所も入れたので、今月末には設定終了。

(津野教育次長) もう使えていると思います。

(高橋委員) 保育園は何か胃腸炎とかそんな感じのはやっていましたか。

(津野教育次長) いや、保育は特に聞いていないですね。

(岡村教育長) 大野見でマイコプラズマとか。感染が広がるのは、感染した者がどこへ触ったかによっても全然分からんもんね、ドアノブから始まってね。だから、どこかに残ってたら、1か所でも残ってたらそこからまた広がるし。お互いに感染症には気つけないかと。

ほかにはいいですか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) 次回の日程調整は。

(津野教育次長) 10月23日から31の間だと思いますけれども。

(岡村教育長) それでは、次回の日程を決めたいと思いますが、事務局の提案は10月29日水曜日、13時15分からこの場所ですということでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。それでは、次回日程は、10月29日水曜日、13時15分からこの場所でやりたいと思います。よろしくお願いします。

閉 会

(岡村教育長) 今日は長時間ありがとうございました。お疲れさまでした。

上記は会議の次第を記したものであり、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 7 年 9 月 24 日

教育長 岡村 光幸

委員 濱田 貴代

委員 高橋 雅人